- ●ハロートレーニング(求職者支援訓練)(実践コース)
- ●訓練コース番号 5-03-37-002-05-0060

## 受講生募集!!

## 介護職員養成科

介護職員として介護サービスに従事しようとする方を対象に、座学・演習を通して 基本的な知識・技術等を習得し、介護職員初任者研修課程の資格を習得する。



SEAL H	7.0 VH DHY	大門寸で日付し、月段極兵  7月日日  7月日で日付 770。	
訓練	目標	介護職員に求められる介護に関する知識および技術を習得し、介護施設や訪問介護事業所等において 介護業務ができる。	
=1116=1/45	77/4/1-	The Skilling CC 60	
訓練修了後に		介護職員初任者研修課程、福祉用具専門相談員	
取得可能な資格		(介護職員初任者研修課程及び福祉用具専門相談員修了証の発行は訓練終了後2週間以内となります。)	
訓練期間		令和4年2月22日(火)~ 令和4年5月20日(金)(3か月)土日祝休み	
	- 1	9:30~16:10	
募集定員		15人 ※受講申込者が募集定員の半数に満たない場合は、訓練の実施を中止する場合があります。	
募集期間		令和3年12月16日(木)~ 令和4年1月27日(木)	
応募資格		特定求職者その他公共職業安定所長が認定職業訓練を受講することが適当であると認めた求職者の方	
申込方法		住所を管轄するハローワークにご相談ください。	
		【受講申込書には、写真(縦40mm×横30mm以内)が必要になります。】	
		申込書提出先 : 長谷川カレッジ 〒761-0113 高松市屋島西町1466-1 TEL:087-813-7615	
		提出方法:持参もしくは郵送	
		※郵送の場合は締切日必着。持参の場合は平日9時~17時、締切日まで受け付けます。	
		尚、年末年始は12月29日(水)~1月3日(月)まで休校いたします。	
	・日時	令和4年2月3日(木) 10:00~(受付時間9:30~10:00)	
選考	・場所	長谷川カレッジ	
		〒761-0113 高松市屋島西町1466-1 TEL:087-813-7615 無料駐車場有	
	※詳しい場所については裏面の地図を参照ください。 (30台駐車可能)		
	・選考方法	去 面接・筆記試験 ・持参物 筆記用具、スリッパ	
	・選考結果	果通知発送日 <b>令和4年2月9日(水)</b>	
受講料	無料	※但し、テキスト代として11,330円(税込)が自己負担となります。なお、テキスト代に	
义明付		ついては、訓練初日に徴収いたします。ご不明な点は訓練実施施設にお問合せください。	
	(1)職	場体験を3日間予定しており、体験先によって体験内容が異なる場合があります。	
	また、上記職場体験に要する交通費と健康診断料が別途発生(自己負担)しますので、ご注意願います。		
	なお、習得状況が一定のレベルに達していないと判断される受講者は職場体験に参加することができません		
	ので、あらかじめご了承下さい。		
	(2) 2/22(火)及び2/24(木)の授業を遅刻・早退・欠席された場合、介護職員初任者研修課程の資格を取得する		
	ことはできません。また、原則として「こころとからだのしくみと生活支援技術」については、「 I 基本知識」		
その他	「Ⅱ生活支援技術」「Ⅲ生活支援技術演習」の順に受講すること。なお、上記以外の介護職員初任者研修		
	課程の教科目で修了基準点に達していない受講者に対しては希望により補講及び再評価を実施しますが、		
	その際、別途補講料(自己負担)が11,000円(税込、学科・実技の1回当たり)必要となります。福祉用具		
	専門相談員の教科目で修了基準点に達していない受講者に対しての補講及び再評価は無料です。		
	(3) 訓練期間中、一定の要件を満たせば、職業訓練受講給付金を活用できる場合があります。		
	雇用保険受給中の方については当該給付金の対象外となりますので、ご注意下さい。		
	詳し	,くはハローワークにお問い合わせください。 	
施設	《第1回	目》 令和3年12月21日(火) 午前11時~午前12時 (要事前電話予約)	
見学会	《第2回B	目》 令和4年1月13日(木) 午前11時~午前12時 (要事前電話予約)	
		(上記日程以外で見学をご希望の場合は、お電話にてご相談ください。)	
訓練実施	施機関名	株式会社 ケアサービス長谷川	

訓練実施施設名(問合せ先)

長谷川カレッジ

〒761-0113 高松市屋島西町1466-1 🕿 087-813-7615 担当:亀井・白川

**リロトレく**ト



## ハロートレーニング ── 急 が ば 学 べ ──

開講式等 就職支援 職務の理解 介護における尊厳の保持・自立支援 介護の基本 介護・福祉サービスの理解と医療との連 集 介護におけるコミュニケーション技術 を化の理解 忍知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・開講式、オリエンテーション(1H) ・閉講式(1H) ・面接時の対応方法・応募書類の書き方・労働市場について・ジョブ・カードの作成の支援 ・多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解 ・人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護 ・介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 ・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 ・介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活・家族への支援 ・障害の基礎的理解・家族の心理、かかわり支援の理解・障害の基礎的理解・家族の心理、かかわり支援の理解・障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	15 14 12 8 12 8 8 9
職務の理解 介護における尊厳の保持・自立支援 介護の基本 介護・福祉サービスの理解と医療との連  特 ではいるコミュニケーション技術 を化の理解 忍知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・多様なサービスの理解・介護職の仕事内容や働く現場の理解 ・人権と尊厳を支える介護・自立に向けた介護 ・介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理 ・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 ・介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害福祉制度およびその他制度 ・介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション ・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活・家族への支援 ・障害の基礎的理解・家族の心理、かかわり支援の理解	14 12 8 12 8 8
介護における尊厳の保持・自立支援 介護の基本 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 介護におけるコミュニケーション技術 を化の理解 忍知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・人権と尊厳を支える介護 ・自立に向けた介護 ・介護職の役割、専門性と多職種との連携 ・介護職の職業倫理 ・介護における安全の確保とリスクマネジメント ・介護職の安全 ・介護保険制度 ・医療との連携とリハビリテーション ・障害福祉制度およびその他制度 ・介護におけるコミュニケーション ・介護におけるチームのコミュニケーション ・老化に伴うこころとからだの変化と日常 ・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 ・障害の基礎的理解 ・家族の心理、かかわり支援の理解	12 8 12 8 8
介護の基本 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 介護におけるコミュニケーション技術 を化の理解 認知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・介護職の役割、専門性と多職種との連携・介護職の職業倫理・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 ・介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害福祉制度およびその他制度 ・介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション ・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活・家族への支援 ・障害の基礎的理解・家族の心理、かかわり支援の理解	8 12 8 8
介護・福祉サービスの理解と医療との連携 介護におけるコミュニケーション技術 老化の理解 忍知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・介護における安全の確保とリスクマネジメント・介護職の安全 ・介護保険制度・医療との連携とリハビリテーション・障害福祉制度およびその他制度 ・介護におけるコミュニケーション・介護におけるチームのコミュニケーション ・老化に伴うこころとからだの変化と日常・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活・家族への支援 ・障害の基礎的理解・家族の心理、かかわり支援の理解	12 8 8
集	・介護におけるコミュニケーション ・介護におけるチームのコミュニケーション ・老化に伴うこころとからだの変化と日常 ・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 ・障害の基礎的理解 ・家族の心理、かかわり支援の理解	8 8
老化の理解 忍知症の理解 章害の理解 こころとからだのしくみと生活支援技術	・老化に伴うこころとからだの変化と日常 ・高齢者と健康 ・認知症を取り巻く状況 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 ・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 ・障害の基礎的理解 ・家族の心理、かかわり支援の理解	8
認知症の理解 章害の理解 ニニろとからだのしくみと生活支援技術	・認知症を取り巻く状況 ・医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 ・障害の基礎的理解 ・家族の心理、かかわり支援の理解	
章害の理解 ころとからだのしくみと生活支援技術	・認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 ・家族への支援 ・障害の基礎的理解 ・家族の心理、かかわり支援の理解	9
こころとからだのしくみと生活支援技術		1
		5
(基本知識)	・介護の基本的な考え方 ・介護に関するこころのしくみの基礎的理解 ・介護に関するからだのしくみの基礎的理解	16
振り返り	・振り返り・就業への備えと研修修了後における継続的な研修	5
福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	・福祉用具の役割 ・福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	3
介護保険制度等に関する基礎知識	・介護保険制度等の考え方と仕組み ・介護サービスにおける視点	5
固別の福祉用具に関する知識・技術	・福祉用具の特徴・福祉用具の活用	20
福祉用具に係るサービスの仕組みと利用 の支援に関する知識	・福祉用具の供給の仕組み ・福祉用具貸与計画等の意義と活用	9
忍知症の医学的理解と支援の実際	・介護に必要な生理学 ・認知症の理解と対応	9
介護に関する基礎知識	・介護保険制度について ・グループホームについて ・障害者施設における介護職員の役割	7
安全衛生	・介護現場における安全衛生	2
<b>多了評</b> 価	•筆記試験	2
ころとからだのしくみと生活支援技術 (生活支援技術)	・生活と家事 ・快適な居住環境整備と介護 ・こころとからだのしくみと自立に向けた介護(整容、移動・移 乗、食事、入浴、清潔保持、排泄、睡眠)・終末期介護	67
ころとからだのしくみと生活支援技術 (生活支援技術演習)	・介護過程の基礎的理解 ・総合生活支援技術演習	16
介護職員の対人援助演習	・レクリエーションについて	3
高齢者と介護・医療に関する基礎知識	・からだとこころの理解・リハビリテーション・高齢者の日常生活の理解・住環境と住宅改修・介護技術	22
福祉用具の利用の支援に関する総合演 習	・福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	6
体験	施設介護の体験 株式会社ケアサービス長谷川 他 6時間×3日	18
<b>入</b> 再品	「高齢者介護施設における新型コロナウイルスへの備え及び地域の雇用情勢について」 小規模多機能型居宅介護 介護福祉士 1時間 「自閉症児やダウン症児や知的障害児や保護者との関わりから学んだこと」 特別支援学校 支援員 1時間	2
東時間総合計 303時間	(学科 169時間、実技 114時間、職場体験等 20時間)	
一条一个一位一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	基本知識) 長り返り 記祉用具と福祉用具専門相談員の役割 計護保険制度等に関する基礎知識 別の福祉用具に関する知識・技術 記祉用具に係るサービスの仕組みと利用 の支援に関する知識 別知症の医学的理解と支援の実際 計護に関する基礎知識 子全衛生 そ了評価 ころとからだのしくみと生活支援技術 生活支援技術) ころとからだのしくみと生活支援技術 生活支援技術演習) 計護職員の対人援助演習 影齢者と介護・医療に関する基礎知識 記祉用具の利用の支援に関する総合演習 本験 人講話 ほ時間総合計 303時間	基本知識) ・介護に関するからだのしくみの基礎的理解 ・浸収返り・・振り返り・就業への備えと研修修了後における継続的な研修 ・福祉用具を福祉用具専門相談員の役割・福祉用具専門相談員の役割・福祉用具の行動・福祉用具の行動・福祉用具の行動・福祉用具の行動・福祉用具の活用 ・福祉用具に関する知識・技術 ・福祉用具に関する知識・技術 ・福祉用具の特徴・福祉用具の活用 ・福祉用具に係るサービスの仕組みと利用・福祉用具の特徴・福祉用具の活用 ・福祉用具の特徴・福祉用具質与計画等の意義と活用 ・受知症の医学的理解と支援の実際・介護に必要な生理学・認知症の理解と対応 ・介護現場における安全衛生 ・介護現場における安全衛生 ・介護現場における安全衛生 ・介護現場における安全衛生 ・介護現場における安全衛生 ・介護現場における安全衛生 ・ 介護現場における安全衛生 ・ 介護現場における安全衛生 ・ 介護現場における安全衛生 ・ 一直をおいました。 ・ 一直をおいました。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

《訓練施設情報》

長谷川カレッジ 訓練施設名 〒761-0113

高松市屋島西町1466-1 TEL 087-813-7615

〇ことでん「潟元駅」より徒歩1分

【駐車場有 30台 無料】

問合せ担当者名 亀井·白川

【新型コロナウイルス感染防止対策】

登校前・登校時の検温と健康観察、マスク着用の周知徹底、手洗 い場に石鹸の常備、入口等に消毒液を設置、手洗い及び消毒方法 の掲示、こまめな換気、可能な限り間隔を空けた座席レイアウト、共 用部分の定期的な消毒等に取り組んでいます。

